

総 括 質 疑

【質問日】平成27年9月16日（水）

質問 順位	質 問 者	質 問 事 項
4	中島 由美子	<p>1 議案第85号薩摩川内市空家等対策の推進に関する条例の制定について</p> <p>(1) 第2条に規定された空家等、特定空家等の市内の状況は</p> <p>(2) この条例の周知の方法は</p> <p>(3) 「自らの責任において適正な維持管理に努める」と所有者等の責務が規定されているが、市として相談できる体制はとれないか。</p> <p>(4) 第4条には、特定空家等の発生を未然に防止すること、さらに、活用促進等の施策が規定されているが、具体的にはどのような施策があるのか。</p> <p>(5) 空家防止のために高齢者世帯、高齢者独居世帯に対し、次世代への引継ぎができるのか等の聞き取りをする考えはないか。</p> <p>2 議案第164号薩摩川内市一般会計補正予算（地域おこし対策事業）について</p> <p>(1) 現在活躍している地域おこし協力隊の人数及び活動状況は</p> <p>(2) 地域おこし協力隊による実績等は上がっているのか。</p> <p>(3) 後年度の募集に対し、どのような観点で採用されるのか。また、地域おこし協力隊を置くところは決まっているのか。</p>
5	谷津 由尚	<p>・ 議案第162号薩摩川内市簡易水道事業及び飲料水供給事業条例の一部を改正する条例の制定について及び議案第163号薩摩川内市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>「公営企業及び地域の現状と将来見通し等を踏まえて、必要な住民サービスの安定的な継続と公営企業の健全経営の維持を両立させるためには、どのような取組が必要であり、そのためにはどのような財源確保が必要となり、どのような料金見直しが必要となるのか」を総論として以下、質問する。</p> <p>(1) 薩摩川内市水道事業の「過去の清算」と「将来の展望」を問う。</p> <p>ア 過去の清算；合併後からの水道事業の経営に伴う収入の推移と企業債、内部留保額の推移は</p> <p>イ 将来の展望；今後の経営に伴う収入と企業債、内部留保についての基本的考え方は</p> <p>(2) 水道事業の中長期的戦略を問う。</p> <p>ア 今回の料金改定に至る原因となる事象とその事象に対する投資額は</p> <p>イ 今後の経営戦略と具体的方策は</p>
6	井上 勝博	<p>・ 議案第162号薩摩川内市簡易水道事業及び飲料水供給事業条例の一部を改正する条例の制定について及び議案第163号薩摩川内市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>(1) 地方公営企業法第3条（経営の基本原則）では、「常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されなければならない」と規定されている。値上げを抑えるための検討をどのようにしたのか。</p> <p>(2) 「一般会計から水道事業会計への（ルール外）繰入れはできない」と言うが、実際には埼玉県の多くの自治体で繰入れを行っている事実をどうみるか。</p> <p>(3) 水道会計の高い利子の借入金の借換えや繰上償還を無条件で認めるように、政府に働きかけるべきではないか。</p> <p>(4) 設備投資の資金は、自治体が出資金などで拠出するべきではないか。</p> <p>(5) 耐震化事業に係る国庫補助の拡大が期待されるのではないか。</p> <p>(6) 有収率を高める努力はされているか。</p>